

「日経アーキテクチュア」の2022の年12月号の特集は”編集部が選ぶ10大建築家2023”で1番に掲載されているのが坂茂氏です。学校近くの農家レストラン、禅道場を設計された方でウクライナの支援にもいち早く活動されたそうです。

当校教員の**新保奈穂美氏**の著書「**まちを変える都市型農園**」は、「**グリーン情報**」で紹介されたほか、学芸出版社のホームページや公園財団の”公園文化WEB”でも紹介されています。

多様化する公園 | 一般財団法人 公園財団 (midori-hanabunka.jp)



★ご利用にあたって

●学校ホームページ 「**教職員・在校生の方へ**」のページに図書館からのお知らせ、アルファライブラリー通信 <https://www.awaji.ac.jp/for-students/library-info> 等を掲載しています。

●**図書検索サービス** <http://tosyoweb.awaji.ac.jp/intrasite/CARINWEBOPAC.HTM> 所蔵している、図書・雑誌・修士論文が検索できます。

●**文献・電子ジャーナル検索** <https://www.awaji.ac.jp/for-students/library-link> 当館にない雑誌の文献複写は他館に依頼できます。

★お知らせ 新着資料より

●「**建築家・石井修：安住への挑戦 / 倉方俊輔, 石井修生誕100年記念展実行委員会編著**」 当校で3年間教員を勤められた石井氏は、生誕100年展には多くの大学生が訪れ業績をまとめた本が出版されています。人間らしい住まいを考えていた方です。(3段ラベル520.87/I75)



●「**淡路交通：日本唯一の「島の電車」 / 寺田裕一著 上下巻**」昭和41年まで淡路島で走っていた電車の記録です。洲本市の民俗資料館には電車に関する資料の展示があります。(3段ラベル 686.2164/Te43 郷土資料)

●「**みどりの空間学：36のデザイン手法：Between architecture and landscape / 古谷俊一著**」学芸出版社(2022.10)みどりを取り入れた建築の例は、雑誌「新建築」にも見られますが、1冊の本にまとめられた本です。(3段ラベル 520.87/F95)



★シーボルト関連の資料

シーボルトについて	関連サイト	キーワード例	
シーボルトとは、ドイツで生まれ医学をはじめ動物学、植物学、民族学などを学び オランダ の軍医となり日本に渡航。国外追放後30年後 再来日し 長崎 の女性と結婚。日本の植物を研究し「 日本植物誌 」を出版した。	シーボルトとは 日本シーボルト協会公式サイト (siebold.co.jp) https://www.city.nagasaki.lg.jp/kanko/82000/828000/p027288.html	シーボルト オランダ ライデン 大学 日本植物誌 植物標本 植物図譜 シーボルト事件 鳴滝塾 長崎 アジサイ シーボルト記念館 ドイツ	シーボルト記念館：長崎市立の博物館で江戸時代後期に来日し長崎で蘭学を教えたフィリップ・フランツ・フォン・シーボルトの業績を顕彰するために、鳴滝塾跡の隣地に1989年10月1日に開設された。約1,500点もの貴重な資料が展示されている。

アルファにある主な資料 シーボルト18件

シーボルトの日本探検：この「人間と歴史」の風景 / 布施昌一著 木耳社 1977	210.58/F96		
シーボルト / 板沢武雄 吉川弘文館 2021. 10	289.3/I88		
知られざるシーボルト：日本植物標本をめぐる / 大森實著 光風社出版、成美堂出版(発売) 1997	289.3/O63		
シーボルト：日本の植物に賭けた生涯 / 石山禎一著 里文出版 2000	289.3/Si2	シーボルト略年譜: p264-274, 参考文献: p275-279	

<p>日本：日本とその隣国、保護国-蝦夷・南千島列島・樺太・朝鮮・琉球諸島-の記録集。日本とヨーロッパの文書および自己の観察による。/ フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト著；中井晶夫訳 雄松堂書店 1977.11-1979.5</p>	<p>291/Si2/1,2,4. 図2, 図3</p>	<p>Nippon : Archiv zur Beschreibung von Japan. Vollständigiger Neudruck der Urausgabe zur Erinnerung an Philipp Franz von Siebolds erstes Wirken in Japan 1823-1830 の訳本 第2巻の訳者: 中井晶夫, 斎藤信, 第3巻の訳者: 斎藤信, 金本正之, 第4巻の訳者: 中井晶夫ほか, 第5巻の訳者: 尾崎賢治, 第6巻の訳者: 加藤九祚ほか, 図録第1巻の訳者: 中井晶夫, 八城園衛, 図録第2巻の訳者: 中井晶夫, 金本正之, 図録第3巻の訳者: 末本文美士ほか, 図録第1巻の付属資料: 付図</p>	
<p>ナチュラリストシーボルト：日本の多様な自然を世界に伝えたパイオニア/大場秀章編著 ウッズプレス (2016)</p>	<p>460.2</p>	<p>注文中</p>	
<p>シーボルトと日本の植物：東西文化交流の源泉 / 木村陽二郎著 恒和出版 1981</p>	<p>470.2/Ki39</p>		
<p>日本植物図譜展：シーボルト旧蔵 / アート・ライフ制作・発行 1995</p>	<p>470.3/Si12</p>		
<p>シーボルト日本植物誌 / [シーボルト著]筑摩書房 2007.12 ちくま学芸文庫</p>	<p>472.1/O11</p>	<p>Flora Japonica sive plantae, quas in imperio japonico collegit, descripsit, ex parte in ipsis locis pingendas curavit--監修・解説: 大場秀章, シーボルトの『日本植物誌』に掲載された植物画151図版をすべて縮小収録し、各図版毎に、描かれた植物の特徴や分布、図化の経緯など、関連する事項について新たに記述を加えた、参考文献: p339</p>	
<p>日本植物誌：シーボルト「フローラ・ヤボニカ」 / [シーボルト画]；木村陽二郎, 大場秀章解説 八坂書房 1992</p>	<p>472.1/Si12</p>		
<p>シーボルト日本の植物 / P.F.B.フォン・シーボルト著；大場秀章監修・解説；瀬倉正克訳 八坂書房 1996</p>	<p>472.1/Si12</p>	<p>Flora Japonica (1835-1870) の解説篇のうちフランス語で書かれたシーボルト(一部ミクエル)の付記のみを訳出したもの</p>	
<p>シーボルトが見た日本の水辺の原風景 東海大学出版部 2019</p>	<p>487.521/H95</p>		
<p>地理 / 古今書院 特集：シーボルトと日本の諸科学</p>	<p>雑誌</p>	<p>61(8)2016年8月号</p>	
<p>園芸通信 / サカタの園芸通信/タネ出版部 花の男 シーボルト 前編、後編</p>	<p>雑誌</p>	<p>50(15)/769 (2000年10月号)、50(16)/770 (2000年11月号)</p>	
<p>編集後記：「やわらかく、考える。 / 外山滋比古著」を読んで当館に寄贈しました。外山氏の思考の整理学は発刊から40年ロングセラーです。2020年7月亡くられました。柔軟な考え方についての本は生き方の参考になります。(A.S)</p>			